

クリエコスマス

12月22日、土佐入野駅で大方高校生によるクリエコスマスが開催されました。

土佐くろしお鉄道では、毎年クリスマスに合わせて、入野駅周辺を大方高校の生徒が中心になって、エコをテーマに飾り付ける「クリエコスマス」を開催しています。

今年も、高校1年生が事前に行った廃油キャンドルを500本用意し、お昼から学生が飾り付け。暗くなる頃には、駅周辺がろうそくのあたたかい明かりで包まれました。会場準備の後は、保護者などが振る舞われました。



当日、30人の生徒が集まり、生徒会が全体をまとめて、飾り付けをしました。ろうそくは透明のグラスに透かし紙を入れたものと、竹で作ったものの2種類を用意しました。

合併10周年記念イベント実施 「民謡をたずねて」公開収録

NHKラジオ「民謡をたずねて」の公開収録を、12月19日、ふるさと総合センターで行い、342人が観覧しました。

合併10周年記念事業の一環として、NHK高知放送局と黒潮町が合同で主催。来場者の8割が黒潮町内の方で、多くの町民に楽しんでもらうことができました。

「民謡をたずねて」は、NHKラジオで毎週土曜日の午後1時に放送されている番組で、この日は3週分を収録。開催地に合わせ、高知県や四国の民謡が演奏されました。来場者は、唄と三味線や尺八などの生演奏を味わいながら、拍手で番組に参加していました。



5人の民謡歌手が全18曲を唄いました。放送は、2月20日(土)、27日(土)、3月5日(土)の午後0時30分からの予定。

「北郷地区忘年会」を開催しました

北郷地域(本谷・大屋式・大井川)で、12月22日に忘年会を開催。子どもから高齢者まで50人が集落活動センター北郷に集まり、地域の親睦を深めました。

今回は、集落活動センターとあつたかふれあいセンターが合同で企画。昨年8月から隔月で実施している「居酒屋郷」では、ボランティアの方による手作りのお寿司や鳥めし、おでんなどが並び、おいしくいただきました。また、集落活動センターが運営する「湯つたり北郷」では、「ゆず湯」を準備し、参加者の皆さんに温まっていたできました。

これも、地域で少しずついろいろな取り組みを行っていきたく思います。



(集落活動センター北郷・あつたかふれあいセンター北郷)

次回、「居酒屋郷」の開催は、2月17日。皆さんお気軽にお越しください。

カツオ水揚げ日本一

平成27年のカツオの一本釣り漁で、明神水産の第83佐賀明神丸が水揚げ1700トンを記録し、日本一の3連覇を達成しました。

1月15日には、明神水産株式会社にて、水産業振興に貢献したことに對し表彰し、黒潮町長から表彰状と記念品が贈られました。

表彰式の後には、町長と漁労長の明神学武さんと父の三郎さんで懇談。明神学武さんは、「昔と今の魚を取り巻く環境も変化していて、その変化に応じた漁の仕方を考えたいかなければならない。昨年は漁が好調だった。また今年も日本一になれるように頑張りたい」と抱負を述べていました。

その他、第183佐賀明神丸が1638トンの水揚げし、2位となり、黒潮町で1位と2位を独占しました。



毎年日本一になる秘訣は「いっぱいお参りに行くこと」と明神学武さん。